

# 清掃センター ごみピットへの転落事故防止について

令和8年2月13日

日向東臼杵広域連合

清掃センターでは、プラットホームで燃やせるごみを受け入れています。

近年、全国的にごみを一時的に貯留する「ごみピット」に転落する事故が起きています。

ごみを持ち込む人は、次の注意を守り、安全に作業してください。

## ○一般家庭・一般事業者の方へ

- ・ごみを入れるときは、転落の危険性が少ないダンピングボックスを利用してください。  
(写真1参照)
- ・ダンピングボックスがいつばいで使えないときなど、やむをえず投入扉から入れる場合は、備え付けの墜落制止用器具（以下「安全ベルト」という）を必ず着けて作業してください。(写真2参照)
- ・プラットホームでは、場内の注意表示や係員の指示に従って作業してください。

### 【重要】投入扉が開いているときの注意

投入扉が開いているときは、安全ベルトを着けている場合を除き、立入禁止の区域には絶対に入らないでください。(写真3参照)

## ○一般廃棄物収集運搬許可業者の方へ

- ・車から降りて作業するときは、安全ベルトを着けてください。
- ・作業員が誘導するときは、転落しないよう注意してください。



写真1 こちらがダンピングボックスです。安全にごみを入れるために使ってください。



写真2 こちらが安全ベルトです。投入扉から入れるときは、必ず着けてください。



写真3 こちらが立入禁止区域です。安全ベルトを着けている場合を除き、立ち入らないでください。